

グローバル・バリュース・オープン

運用報告書(全体版)

第53期（決算日2023年5月29日）

作成対象期間（2022年11月29日～2023年5月29日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	1996年11月29日から2026年11月30日までです。	
運用方針	内外の株式（DR（預託証券）を含みます。）およびグローバル・バリュース・オープンと実質的に同一の運用の基本方針を有する親投資信託であるグローバル・バリュース・オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、配当利回り等の各種バリュース指標をもとに、ポートフォリオマネージャーの判断に基づき割安と思われる銘柄に投資を行なうことを基本とします。 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 実質外貨建資産の為替ヘッジについては、弾力的に為替ヘッジ比率の変更を行なうことを基本とします。	
主な投資対象	グローバル・バリュース・オープン	内外の株式（DR（預託証券）を含みます。）およびグローバル・バリュース・オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・バリュース・オープン マザーファンド	内外の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	グローバル・バリュース・オープン	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	グローバル・バリュース・オープン マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年2回の毎決算時に、繰越分を含めた利子・配当収入と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金	込配	み騰	期騰	中騰			
	円	円	率	率	率	率	率	百万円	
49期(2021年5月28日)	19,392	500	23.5	21.1	95.5	—	6,152		
50期(2021年11月29日)	19,758	600	5.0	8.8	97.2	—	7,599		
51期(2022年5月30日)	20,431	550	6.2	0.2	97.1	—	9,933		
52期(2022年11月28日)	21,438	650	8.1	5.4	97.3	—	12,114		
53期(2023年5月29日)	21,823	650	4.8	6.0	99.1	—	12,918		

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* ベンチマーク (=MSCIワールド インデックス フリー (円換算ベース)) は、MSCI World Index Free (現地通貨ベース) をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。

* MSCI World Index Freeに関する著作権、およびその他知的所有権はMSCI社に帰属しております。
(出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率		
	円	率	率	率	率
(期首) 2022年11月28日	21,438	—	—	97.3	—
11月末	21,139	△1.4	△1.7	96.5	—
12月末	20,135	△6.1	△7.7	95.8	—
2023年1月末	20,567	△4.1	△4.3	96.6	—
2月末	21,096	△1.6	△1.2	97.0	—
3月末	20,952	△2.3	△1.9	97.1	—
4月末	21,516	0.4	0.7	97.5	—
(期末) 2023年5月29日	22,473	4.8	6.0	99.1	—

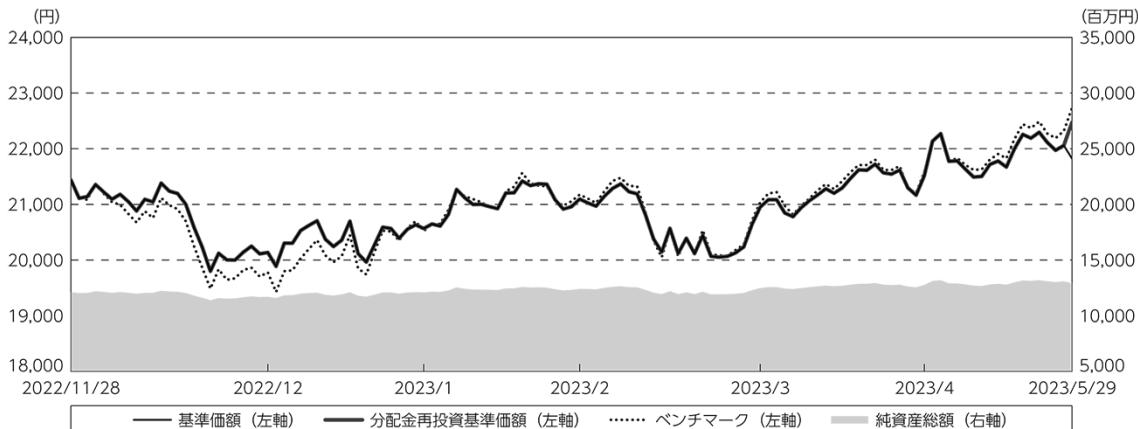
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2022年11月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、MSCIワールド インデックス フリー (円換算ベース)です。ベンチマークは、作成期首(2022年11月28日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (下 落) FOMC(米連邦公開市場委員会)で市場予想通りに利上げ幅縮小が実現したものの、継続利上げの必要性を強調するパウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長の発言をきっかけに、景気後退と企業収益悪化への警戒が高まったこと、為替市場で米ドル安・円高が進行したこと
- (上 昇) 米雇用統計などで賃金成長率鈍化が示され、米インフレ圧力への懸念が和らいだこと、中国のゼロコロナ政策が事実上終了したこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと
- (下 落) FRBによる利上げ早期停止への期待が後退したこと、米金融機関の経営破綻やスイスの大手金融グループの経営不安をきっかけに信用不安が広がったこと、為替市場で米ドル安・円高が進行したこと
- (上 昇) 米欧の金融システムへの懸念が後退したことで投資家心理が改善したこと、米インフレ率の鈍化傾向が見られたことから利上げ打ち止め期待が高まったこと、大手IT

企業の2023年1－3月期決算が好感されたこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと

○投資環境

世界の株式市場は、2022年12月中旬、FOMCで市場予想通りに利上げ幅縮小が実現したものの、継続利上げの必要性を強調するパウエルFRB議長の発言をきっかけに、景気後退と企業収益悪化への警戒が高まり下落しました。2023年1月に入ると、FRBの金融引き締め長期化への警戒が和らいだことや、中国のゼロコロナ政策の事実上の終了などが好感され上昇しました。その後、FRBによる利上げ早期停止への期待が後退したことや、米金融機関の経営破綻やスイスの大手金融グループの経営不安をきっかけに信用不安が広がったことなどから下落しましたが、米欧の金融システムへの懸念が後退したことで投資家心理が改善したことなどから持ち直し、上昇しました。当期末にかけては、米インフレ率の鈍化傾向が見られたことから利上げ打ち止め期待が高まったことや、市場予想を上回った大手IT企業の1－3月期決算内容が好感された一方で、米国の債務上限引き上げについての懸念が高まり、概ね横ばいで推移し、当期において世界の株式市場は上昇しました。

また、為替市場では、FRBの金融引き締め継続観測と日銀の大規模な金融緩和策の維持が示されたことなどから日米金利差の拡大期待が強まったことなどを背景に米ドル高が進行し、当期においては米ドル高・円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[グローバル・バリュー・オープン]

主要投資対象である [グローバル・バリュー・オープン マザーファンド] 受益証券を、期を通じておおむね高位に組み入れました。

[グローバル・バリュー・オープン マザーファンド]

・組入比率

株式（投資信託証券を含む）組入比率はおおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 地域別比率につきましては、ベンチマークの地域別比率に留意しながら運用しました。
- (2) 業種別比率につきましては、収益力や増配の継続性、および配当利回りで見た割安度の判断から、情報技術やヘルスケアセクターなどをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）としました。一方、エネルギーセクターを非保有とし、コミュニケーション・サービスや不動産セクターをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）としました。
- (3) 銘柄につきましては、収益の安定性と資本政策に対する信頼度が高く、配当利回りや増

配の傾向などから割安と判断したAPPLE INC（米国、コンピュータ・周辺機器）、MICROSOFT CORP（米国、ソフトウェア）、JOHNSON & JOHNSON（米国、医薬品）、BROADCOM INC（米国、半導体・半導体製造装置）、CISCO SYSTEMS（米国、通信機器）などを組入上位銘柄としました。

(4) 為替ヘッジ（為替の売り予約）につきましては、当期は行ないませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

今期はベンチマーク（MSCIワールド インデックスフリー（円換算ベース））が6.0%の上昇となったのに対して、基準価額は4.8%の上昇となりました。

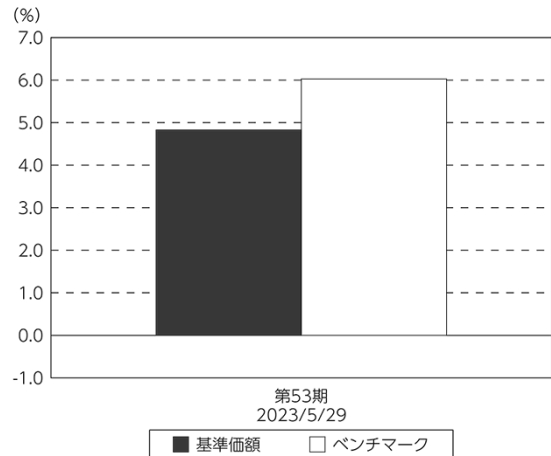
（主なプラス要因）

- ①業種別では、業績と商品市況との連動性が高く、収益見通しが不安定であると判断し非保有としていたエネルギーセクターの株価騰落率がベンチマークを下回ったこと、金融セクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ②個別銘柄では、高いキャッシュフロー創出力とそれを背景とした積極的な株主還元姿勢を評価しオーバーウェイトとしていた米国の情報技術株や、中国需要減速の影響が軽微となり、今後の業績回復が期待されることからオーバーウェイトとしていたドイツの一般消費財・サービス株の株価騰落率がベンチマークを上回ったこと

（主なマイナス要因）

- ①業種別では、相対的に配当利回りが低いことなどからアンダーウェイトとしていたコミュニケーション・サービスセクターの株価騰落率がベンチマークを上回ったこと、情報技術セクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ②個別銘柄では、株主還元への意識が希薄であるとして非保有としていた米国の情報技術株の株価騰落率がベンチマークを上回ったことや、相対的に配当利回りが高いことや過去の増配実績を評価してオーバーウェイトとしていた米国のヘルスケア株の株価騰落率がベンチマークを下回ったこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、MSCIワールド インデックス フリー（円換算ベース）です。

◎分配金

- (1) 収益分配金につきましては、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり650円とさせていただきます。
- (2) 留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第53期
	2022年11月29日～ 2023年5月29日
当期分配金	650
(対基準価額比率)	2.892%
当期の収益	650
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	13,997

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[グローバル・バリュー・オープン マザーファンド]

当ファンドの運用チームは、優れた企業の株式を割安な水準で買い付け、長期にわたって保有することにより大きなリターンを得られると考えています。

優れた企業に共通している特徴として、

- 1) 「強い社会的使命や遠大な理想」が企業の長期的ゴールとして浸透している
- 2) 自らの強みを徹底的に活かしている
- 3) 社内に収益の成長を持続させる「仕組み」が確立している

という3点が挙げられます。

ポートフォリオの構築に際しては、①原材料価格や輸送費、人件費などコストの上昇と景気減速が企業業績に悪影響を及ぼすような状況、②これまでに行なわれた金融引き締めが实体经济に想定外の悪影響を与えるような状況、③欧米各国の中央銀行が金融政策の引き締めスタンスを変更し、株式市場の動向が変化するような状況、などのリスク要因も意識した上で、

- (1) 安定した収益力と増配実績が確認でき、今後も業績の拡大が期待できる企業群、
- (2) 景気変動の波を超えて収益を生み出せる、差別化された商品や技術力、あるいはビジネスモデルを持った企業群、

(3) 経営改革に注力し、収益性や株主還元策の改善が期待できる企業群、などに注目していく方針です。

当ファンドは、グローバルに事業展開をし、かつ経営の質が高い割安株をポートフォリオの中核銘柄として注目しています。当ファンドで保有する企業の多くは強固な収益基盤を保有し、原材料価格や輸送費、人件費などが上昇する環境においても、そのコスト増を吸収、転嫁する競争力や優位性を保有していると考えられ、企業業績のインフレに対する耐性は高いものと見ています。金融政策の引き締めから想定される景気減速に対しても、悪影響を吸収する余力が十分にあり、現在の配当利回りとその上昇余地を考慮すると、依然として投資価値は高いと考えます。

上記の運用方針は、特定の国や業種に偏重しないように、リスク分散に留意しながら実行してまいります。また、引き続き株式の組入比率を高位に保ち、運用資産の長期的な成長を目指してまいります。なお、ファンドは組入外貨建資産の為替ヘッジについて、ヘッジ比率を0%におくことを基本としつつ、急激な円高が予想される場合には、投資環境、ヘッジコスト等を総合的に勘案しながら、弾力的に対応します。

[グローバル・バリュー・オープン]

主要投資対象である [グローバル・バリュー・オープン マザーファンド] 受益証券の組み入れを高位に維持し、基準価額の向上に努めます。長期的な視点でファンドの保有を継続していただきますよう、お願いいたします。

引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年11月29日～2023年5月29日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 174	% 0.834	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(83)	(0.395)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(80)	(0.384)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(11)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.018	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.018)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.008	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(2)	(0.008)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.007	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	181	0.867	
期中の平均基準価額は、20,900円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

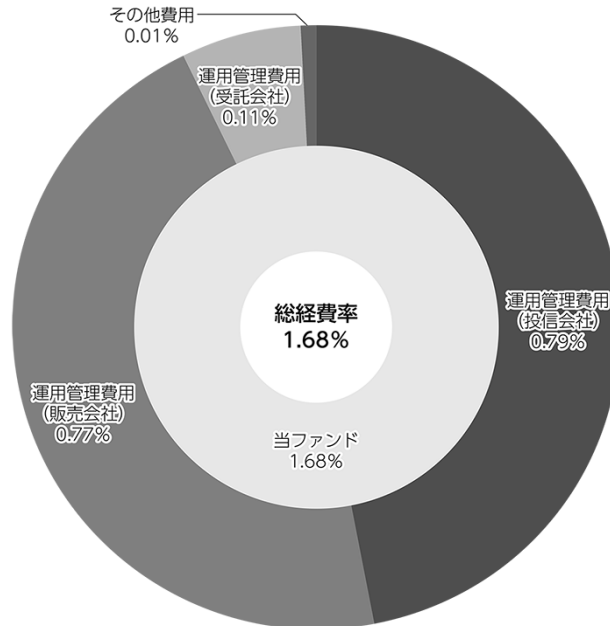
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)**○総経費率**

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年11月29日～2023年5月29日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・バリュー・オープン マザーファンド	千口 214,622	千円 1,065,582	千口 193,829	千円 1,000,665

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2022年11月29日～2023年5月29日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	グローバル・バリュー・オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	4,786,874千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	18,171,731千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.26	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月29日～2023年5月29日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年5月29日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル・バリュー・オープン マザーファンド	千口 2,375,530	千口 2,396,323	千円 12,893,178

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年5月29日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・バリュー・オープン マザーファンド	12,893,178	95.7
コール・ローン等、その他	572,998	4.3
投資信託財産総額	13,466,176	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*グローバル・バリュー・オープン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（19,011,543千円）の投資信託財産総額（19,750,621千円）に対する比率は96.3%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=140.77円、1カナダドル=103.45円、1英ポンド=173.77円、1スイスフラン=155.39円、1デンマーククローネ=20.25円、1ユーロ=150.84円、1香港ドル=17.97円、1新台幣ドル=4.582円、1ニュージーランドドル=85.19円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月29日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,466,176,824
コール・ローン等	572,998,634
グローバル・バリュー・オープン マザーファンド(評価額)	12,893,178,190
(B) 負債	547,180,571
未払収益分配金	384,792,341
未払解約金	59,443,489
未払信託報酬	102,741,004
未払利息	1,020
その他未払費用	202,717
(C) 純資産総額(A-B)	12,918,996,253
元本	5,919,882,183
次期繰越損益金	6,999,114,070
(D) 受益権総口数	5,919,882,183口
1万円当たり基準価額(C/D)	21,823円

(注) 期首元本額は5,650,946,193円、期中追加設定元本額は880,651,749円、期中一部解約元本額は611,715,759円、1口当たり純資産額は2,1823円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額37,546,391円。(グローバル・バリュー・オープン マザーファンド)

○損益の状況 (2022年11月29日～2023年5月29日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 15,354
受取利息	26
支払利息	△ 15,380
(B) 有価証券売買損益	743,269,095
売買益	759,153,243
売買損	△ 15,884,148
(C) 信託報酬等	△ 102,943,721
(D) 当期損益金(A+B+C)	640,310,020
(E) 前期繰越損益金	2,151,379,065
(F) 追加信託差損益金	4,592,217,326
(配当等相当額)	(5,876,128,697)
(売買損益相当額)	(△1,283,911,371)
(G) 計(D+E+F)	7,383,906,411
(H) 収益分配金	△ 384,792,341
次期繰越損益金(G+H)	6,999,114,070
追加信託差損益金	4,592,217,326
(配当等相当額)	(5,879,323,714)
(売買損益相当額)	(△1,287,106,388)
分配準備積立金	2,406,896,744

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2022年11月29日～2023年5月29日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2022年11月29日～ 2023年5月29日
a. 配当等収益(経費控除後)	111,510,807円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	528,799,213円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,879,323,714円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,151,379,065円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	8,671,012,799円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	14,647円
g. 分配金	384,792,341円
h. 分配金(1万口当たり)	650円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	650円
----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2023年5月29日現在)

<グローバル・バリュー・オープン マザーファンド>

下記は、グローバル・バリュー・オープン マザーファンド全体(3,670,852千口)の内容です。

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
		千株	千株		千円
建設業 (23.0%)					
	大和ハウス工業	42.1	42.1		151,265
機械 (48.3%)					
	小松製作所	53	53		182,055
	ダイキン工業	7.9	5.1		136,425
電気機器 (—%)					
	三菱電機	90.8	—		—
輸送用機器 (28.7%)					
	トヨタ自動車	34.6	97.9		188,800
合 計	株 数 ・ 金 額	228	198		658,545
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	4		< 3.3% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	147	147	1,512	212,870	ヘルスケア機器・用品
ABBVIE INC	48	—	—	—	バイオテクノロジー
AMGEN INC	73	84	1,822	256,512	バイオテクノロジー
ANALOG DEVICES INC	83	57	1,020	143,658	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	341	384	6,736	948,298	コンピュータ・周辺機器
BECTON, DICKINSON	51	51	1,229	173,106	ヘルスケア機器・用品
BLACKROCK INC	29	29	1,949	274,455	資本市場
BLACKSTONE INC	87	132	1,131	159,244	資本市場
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	171	57	363	51,208	医薬品
BROADCOM INC	71	63	5,120	720,770	半導体・半導体製造装置
CME GROUP INC	—	104	1,837	258,646	資本市場
CVS HEALTH CORP	247	297	2,008	282,793	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CISCO SYSTEMS	696	831	4,143	583,261	通信機器
COLGATE PALMOLIVE CO.	—	192	1,463	205,979	家庭用品
COMCAST CORP-CL A	505	455	1,796	252,870	メディア
COSTCO WHOLESALE CORPORATION	12	12	608	85,688	生活必需品流通・小売り
DUPONT DE NEMOURS INC	218	188	1,273	179,215	化学
EVERSOURCE ENERGY	111	275	1,888	265,911	電力
FIDELITY NATIONAL INFORMATION	302	336	1,829	257,588	金融サービス
HOME DEPOT	77	77	2,254	317,406	専門小売り
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	78	78	1,511	212,738	コングロマリット
JPMORGAN CHASE & CO	176	166	2,273	319,998	銀行
JOHNSON & JOHNSON	270	270	4,167	586,651	医薬品
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	35	49	952	134,119	パーソナルケア用品
MARSH & MCLENNAN COS	103	103	1,784	251,171	保険
MASTERCARD INC	76	81	3,032	426,870	金融サービス
MCDONALD'S CORP	66	15	429	60,398	ホテル・レストラン・レジャー
MICROSOFT CORP	210	213	7,090	998,137	ソフトウェア
MICROCHIP TECHNOLOGY	240	240	1,879	264,602	半導体・半導体製造装置
NEXTERA ENERGY INC	196	244	1,803	253,899	電力
NORTHERN TRUST CORP	114	114	827	116,538	資本市場
PAYCHEX INC	48	90	977	137,668	専門サービス
PEPSICO INC	196	196	3,598	506,514	飲料
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	300	355	3,225	454,098	タバコ
ROSS STORES INC	175	175	1,808	254,649	専門小売り
S&P GLOBAL INC	34	47	1,695	238,698	資本市場
SCHWAB (CHARLES) CORP	—	223	1,196	168,479	資本市場
SMITH (A. O.) CORP	284	284	1,893	266,537	建設関連製品
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	—	8	417	58,787	ライフサイエンス・ツール/サービス
3M CORP	178	135	1,317	185,425	コングロマリット
TRACTOR SUPPLY COMPANY	39	39	824	116,114	専門小売り
US BANCORP	403	472	1,447	203,782	銀行
UNION PAC CORP	93	93	1,795	252,798	陸上運輸
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	89	89	1,538	216,546	航空貨物・物流サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC	63	70	3,414	480,721	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
MEDTRONIC PLC	—	179	1,458	205,261	ヘルスケア機器・用品
TE CONNECTIVITY LTD	128	128	1,571	221,231	電子装置・機器・部品
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額	
	6,867	7,931	93,925	13,221,932	
銘 柄 数 < 比 率 >	42	46	—	< 66.9% >	

銘柄	株数	株数	当 期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(カナダ)	百株	百株	千カナダドル	千円		
NATIONAL BANK OF CANADA	173	99	990	102,517	銀行	
TORONTO DOMINION BANK	151	194	1,518	157,062	銀行	
小 計	株 数 ・ 金 額	324	293	2,509	259,580	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 1.3% >	
(イギリス)			千英ポンド			
PERSIMMON PLC	325	325	398	69,238	家庭用耐久財	
ASTRAZENECA PLC	155	155	1,830	318,029	医薬品	
ADMIRAL GROUP PLC	—	451	1,047	181,954	保険	
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP PLC	73	117	993	172,710	資本市場	
NATIONAL GRID PLC	796	499	543	94,526	総合公益事業	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,351	1,548	4,813	836,458	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	5	—	< 4.2% >	
(スイス)			千スイスフラン			
ROCHE HOLDING (GENUSSSCHEINE)	74	105	3,059	475,433	医薬品	
ADECCO GROUP AG-REG	333	368	1,039	161,476	専門サービス	
NESTLE SA-REG	111	185	2,075	322,558	食品	
JULIUS BAER GROUP LTD	197	—	—	—	資本市場	
小 計	株 数 ・ 金 額	716	659	6,174	959,468	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	3	—	< 4.9% >	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
NOVO NORDISK A/S-B	115	51	5,818	117,831	医薬品	
小 計	株 数 ・ 金 額	115	51	5,818	117,831	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.6% >	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
ADIDAS AG	110	67	1,046	157,912	繊維・アパレル・贅沢品	
DEUTSCHE POST AG-REG	354	354	1,493	225,258	航空貨物・物流サービス	
SAP SE	123	101	1,239	186,951	ソフトウェア	
BASF SE	194	194	910	137,300	化学	
ALLIANZ SE-REG	34	29	603	91,068	保険	
MERCEDES-BENZ GROUP AG	197	256	1,834	276,771	自動車	
FUCHS PETROLUB SE-PREF	181	135	471	71,083	化学	
小 計	株 数 ・ 金 額	1,195	1,138	7,599	1,146,345	
	銘柄 数 < 比 率 >	7	7	—	< 5.8% >	
(ユーロ…イタリア)						
ENEL SPA	2,046	2,046	1,218	183,833	電力	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,046	2,046	1,218	183,833	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.9% >	
(ユーロ…フランス)						
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	24	21	1,810	273,170	繊維・アパレル・贅沢品	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	111	111	1,831	276,221	電気設備	
小 計	株 数 ・ 金 額	136	133	3,642	549,392	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 2.8% >	
(ユーロ…イギリス)						
UNILEVER PLC	401	401	1,928	290,888	パーソナルケア用品	
小 計	株 数 ・ 金 額	401	401	1,928	290,888	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.5% >	
(ユーロ…スペイン)						
INDUSTRIA DE DISEÑO TEXTIL SA	481	481	1,498	225,973	専門小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	481	481	1,498	225,973	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 1.1% >	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ圏…ベルギー)	百株	百株	千ユーロ	千円	
UMICORE	147	147	405	61,137	化学
小計	株数・金額	147	405	61,137	
	銘柄数<比率>	1	—	<0.3%>	
ユーロ計	株数・金額	4,409	4,348	16,292	2,457,569
	銘柄数<比率>	13	13	—	<12.4%>
(香港)			千香港ドル		
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	3,335	1,850	9,462	170,045	保険
AIA GROUP LTD	1,756	1,756	13,433	241,398	保険
HKT TRUST AND HKT LTD	9,980	9,980	9,999	179,699	各種電気通信サービス
小計	株数・金額	15,071	13,586	32,896	591,143
	銘柄数<比率>	3	3	—	<3.0%>
(台湾)			千新台湾ドル		
TAIWAN SEMICONDUCTOR	2,360	1,960	110,936	508,308	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	2,360	1,960	110,936	508,308
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.6%>
合計	株数・金額	31,213	30,377	—	18,952,293
	銘柄数<比率>	70	74	—	<96.0%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

グローバル・バリュー・オープン マザーファンド

運用報告書

第21期（決算日2022年11月28日）

作成対象期間（2021年11月30日～2022年11月28日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	株式への投資にあたっては、配当利回り等の各種バリュー指標をもとに、ポートフォリオマネージャーの判断に基づき割安と思われる銘柄に投資を行なうことを基本とします。 株式の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 外貨建資産の為替ヘッジについては、弾力的に為替ヘッジ比率の変更を行なうことを基本とします。
主な投資対象	内外の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	ベンチマーク		株式先物比率	純資産額
		騰落率	騰落率		
	円	%	%	%	百万円
17期(2018年11月28日)	27,118	6.1	△ 0.2	97.9	6,584
18期(2019年11月28日)	30,783	13.5	10.6	98.4	7,363
19期(2020年11月30日)	33,075	7.4	7.2	98.3	7,901
20期(2021年11月29日)	43,581	31.8	31.8	97.4	12,363
21期(2022年11月28日)	50,897	16.8	5.6	97.5	18,615

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*ベンチマーク(=MSCIワールドインデックスフリー(円換算ベース))は、MSCI World Index Free(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。
*MSCI World Index Freeに関する著作権、およびその他の知的所有権はMSCI社に帰属しております。
(出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

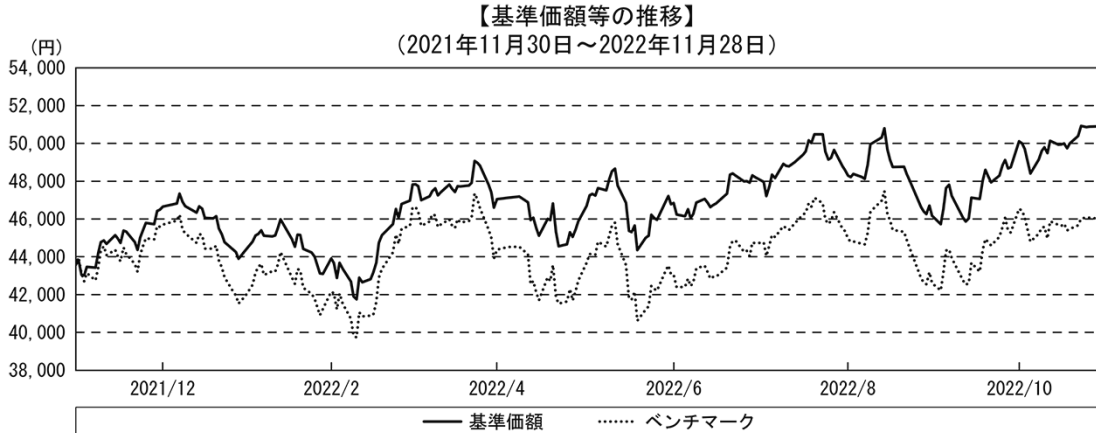
年月日	基準価額	ベンチマーク		株式先物比率
		騰落率	騰落率	
(期首) 2021年11月29日	円 43,581	% —	% —	% 97.4
11月末	43,832	0.6	0.9	96.5
12月末	46,661	7.1	4.9	95.9
2022年1月末	44,794	2.8	△2.4	96.3
2月末	43,911	0.8	△3.3	96.4
3月末	47,740	9.5	6.4	96.3
4月末	47,054	8.0	1.8	95.0
5月末	47,257	8.4	1.3	95.9
6月末	46,846	7.5	△1.2	96.1
7月末	48,208	10.6	2.6	97.1
8月末	48,289	10.8	3.1	96.2
9月末	46,172	5.9	△2.2	95.3
10月末	50,108	15.0	6.8	96.2
(期末) 2022年11月28日	円 50,897	% 16.8	% 5.6	% 97.5

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、MSCIワールド インデックス フリー (円換算ベース) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の変動要因

基準価額は、期首43,581円から期末50,897円となりました。

- (上 昇) FDA (米国食品医薬品局) が新型コロナウイルスの飲み薬の緊急使用を承認したこと
- (下 落) 米金融政策の正常化が早期に進むとの見方が強まったこと、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が嫌気されたこと、米長期金利が上昇したこと
- (上 昇) FOMC (米連邦公開市場委員会) が市場予想と同じく0.25%の政策金利引き上げを決定し重要イベントを通過したこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと
- (下 落) ロシアが経済制裁に対抗してポーランドやブルガリアなどへの天然ガスの供給停止を発表するなど、欧州経済の先行き不透明感が意識されたこと
- (上 昇) 物価上昇への過度な警戒感が和らいだこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと
- (下 落) 米金融政策の正常化ペースが加速するとの見方が強まったこと、米長期金利が上昇したこと
- (上 昇) 米労働市場の底堅さが示されたこと、市場予想を上回る2022年4－6月期米企業決算を好感したこと
- (下 落) FRB (米連邦準備制度理事会) のパウエル議長がインフレ抑制を最優先に利上げを継続する方針を示したことで、早期の利下げ期待が後退したこと、米長期金利が上昇したこと

- (上 昇) 原油価格の下落によってインフレ圧力への懸念が和らいだこと、為替市場で米ドル高・円安が進行したこと
- (下 落) 世界的な金融引き締めによって投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、米長期金利が上昇したこと
- (上 昇) 英当局者らが大規模減税策のほぼ全てを撤回すると表明し、英首相交代で同国の政治と金融市場の混乱が収束に向かうとの期待感が高まったこと、欧米の金融当局が利上げペースを減速させるとの見方が広がったこと

○当ファンドのポートフォリオ

○組入比率

株式（投資信託証券を含む）組入比率はおおむね高位を維持しました。

○期中の主な動き

- (1) 地域別比率につきましては、ベンチマークの地域別比率に留意しながら運用しました。
- (2) 業種別比率につきましては、収益力や増配の継続性、および配当利回りで見た割安度の判断から、ヘルスケアや情報技術などをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）としました。一方、コミュニケーション・サービスやエネルギーなどをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）としました。
- (3) 銘柄につきましては、収益の安定性と資本政策に対する信頼度が高く、配当利回りや増配の傾向などから割安と判断したAPPLE INC（米国、コンピュータ・周辺機器）、MICROSOFT CORP（米国、ソフトウェア）、JOHNSON & JOHNSON（米国、医薬品）、BROADCOM INC（米国、半導体・半導体製造装置）、PEPSICO INC（米国、飲料）などを組入上位銘柄としました。
- (4) 為替ヘッジ（為替の売り予約）につきましては、当期は行ないませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

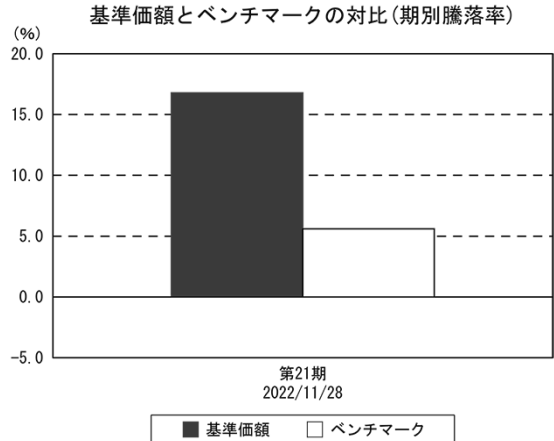
当期は、ベンチマーク（MSCIワールド インデックス フリー（円換算ベース））が5.6%の上昇となったのに対して、基準価額は16.8%の上昇となりました。

（主なプラス要因）

- ①業種別では、相対的に配当利回りが低いことなどからアンダーウェイトとしていたコミュニケーション・サービスセクターの株価騰落率がベンチマークを下回ったこと、情報技術セクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ②個別銘柄では、株主還元に対する姿勢が消極的であることなどから非保有としていた米国の一般消費財・サービス株やコミュニケーション・サービス株などの株価騰落率がベンチマークを下回ったこと

（主なマイナス要因）

- ①業種別では、業績と商品市況との連動性が高く、収益見通しが不安定であることからアンダーウェイトとしていたエネルギーセクターの株価騰落率がベンチマークを上回ったこと、金融セクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと
- ②個別銘柄では、長期の原油価格見通しを前提に評価すれば株価が割高であるとして非保有としていた米国のエネルギー株の株価騰落率がベンチマークを上回ったことや、カード決済事業の成長から増配余地があると見てオーバーウェイトとしていた米国の情報技術株の株価騰落率がベンチマークを下回ったこと



（注）ベンチマークは、MSCIワールド インデックス フリー（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

当ファンドの運用チームは、優れた企業の株式を割安な水準で買い付け、長期にわたって保有することにより大きなリターンを得られると考えています。

優れた企業に共通している特徴として、

- 1) 「強い社会的使命や遠大な理想」が企業の長期的ゴールとして浸透している
- 2) 自らの強みを徹底的に活かしている
- 3) 社内に収益の成長を持続させる「仕組み」が確立している

という3点が挙げられます。

ポートフォリオの構築に際しては、①原材料価格や輸送費、人件費など、コストの上昇と景気減速が企業業績に悪影響を及ぼすような状況、②先進各国の中央銀行が金融政策の引き締めを継続するなかで債券市場の変動率が高まるような状況、③ウクライナ情勢の深刻化や米中関係、中台関係の悪化など、地政学的リスクが高まるような状況、などのリスク要因も意識した上で、

- (1) 安定した収益力と増配実績が確認でき、今後も業績の拡大が期待できる企業群、
- (2) 景気変動の波を超えて収益を生み出せる、差別化された商品や技術力、あるいはビジネスモデルを持った企業群、
- (3) 経営改革に注力し、収益性や株主還元策の改善が期待できる企業群、

などに注目していく方針です。

当ファンドは、グローバルに事業展開をし、かつ経営の質が高い割安株をポートフォリオの中核銘柄として注目しています。当ファンドで保有する企業の多くは強固な収益基盤を保有し、原材料価格や輸送費、人件費などが上昇する環境においても、そのコスト増を吸収、転嫁する競争力や優位性を保有していると考えられ、企業業績のインフレに対する耐性は高いものと見ています。今後の金融政策の引き締めから想定される景気減速に対しても、悪影響を吸収する余力が十分にあり、現在の配当利回りとその上昇余地を考慮すると、依然として投資価値は高いと考えます。

上記の運用方針は、特定の国や業種に偏重しないように、リスク分散に留意しながら実行してまいります。また、引き続き株式の組入比率を高位に保ち、運用資産の長期的な成長を目指してまいります。なお、ファンドは組入外貨建資産の為替ヘッジについて、ヘッジ比率を0%におくことを基本としつつ、急激な円高が予想される場合には、投資環境、ヘッジコスト等を総合的に勘案しながら、弾力的に対応します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年11月30日～2022年11月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 19 (19)	% 0.040 (0.040)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	10 (10)	0.022 (0.022)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	6 (6) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	35	0.075	
期中の平均基準価額は、46,739円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年11月30日～2022年11月28日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 75	千円 214,605	千株 41	千円 169,554
	アメリカ	百株 2,511 (8)	千米ドル 28,572 (△ 23)	百株 1,348	千米ドル 11,004
外 国	カナダ	110	千カナダドル 1,064	—	千カナダドル —
	イギリス	1,260	千英ポンド 2,248	718	千英ポンド 1,301
	スイス	257 (—)	千スイスフラン 1,838 (△ 47)	—	千スイスフラン —
	デンマーク	10	千デンマーククローネ 667	—	千デンマーククローネ —
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	684 (51)	4,760 (—)	84	1,009
	イタリア	2,046	1,282	—	—
	フランス	32	745	—	—
	イギリス	25	119	—	—
	スペイン	173	395	—	—
	ベルギー	64	227	—	—
	香港	4,574	千香港ドル 14,288	—	千香港ドル —
台湾	1,690	千新台湾ドル 70,240	1,660	千新台湾ドル 44,859	

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年11月30日～2022年11月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	8,292,028千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	14,921,512千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.55

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月30日～2022年11月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年11月28日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
建設業 (19.8%)				
大和ハウス工業		33.2	42.1	134,509
機械 (51.0%)				
小松製作所		40.6	53	166,632
ダイキン工業		5.4	7.9	180,594
電気機器 (18.9%)				
三菱電機		78.5	90.8	128,300
輸送用機器 (10.3%)				
トヨタ自動車		—	34.6	70,341
情報・通信業 (—%)				
KDDI		36.5	—	—
合 計	株 数 ・ 金 額	194	228	680,377
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	5	< 3.7% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当期		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	123	147	1,572	218,708	ヘルスケア機器・用品
ABBVIE INC	48	48	766	106,575	バイオテクノロジー
AMGEN INC	96	73	2,071	288,118	バイオテクノロジー
ANALOG DEVICES INC	66	83	1,400	194,793	半導体・半導体製造装置
APPLE INC	326	341	5,050	702,531	コンピュータ・周辺機器
BECTON, DICKINSON	48	51	1,214	168,882	ヘルスケア機器・用品
BLACKROCK INC	16	29	2,139	297,613	資本市場
BLACKSTONE INC	—	87	783	108,915	資本市場
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	171	171	1,355	188,481	医薬品
BROADCOM INC	53	71	3,762	523,344	半導体・半導体製造装置
CVS HEALTH CORP	178	247	2,501	347,906	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CHEVRON CORP	41	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
CISCO SYSTEMS	517	696	3,368	468,577	通信機器
COMCAST CORP-CL A	403	505	1,800	250,425	メディア
COSTCO WHOLESALE CORPORATION	16	12	640	89,078	食品・生活必需品小売り
DUPONT DE NEMOURS INC	134	218	1,555	216,384	化学
EVERSOURCE ENERGY	100	111	915	127,288	電力
FIDELITY NATIONAL INFORMATION	125	302	1,992	277,170	情報技術サービス
FOOT LOCKER INC	190	—	—	—	専門小売り
HOME DEPOT	54	77	2,513	349,575	専門小売り
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	38	78	1,716	238,749	コングロマリット
INTEL CORP	257	—	—	—	半導体・半導体製造装置
JPMORGAN CHASE & CO	113	176	2,406	334,761	銀行
JOHNSON & JOHNSON	195	270	4,785	665,660	医薬品
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	—	35	770	107,111	パーソナル用品
LOCKHEED MARTIN	50	—	—	—	航空宇宙・防衛
MARSH & MCLENNAN COS	75	103	1,769	246,171	保険
MASTERCARD INC	36	76	2,669	371,369	情報技術サービス
MCDONALD'S CORP	59	66	1,815	252,466	ホテル・レストラン・レジャー
MICROSOFT CORP	154	210	5,197	722,943	ソフトウェア
MICROCHIP TECHNOLOGY	—	240	1,816	252,616	半導体・半導体製造装置
NEXTERA ENERGY INC	159	196	1,672	232,667	電力
NORTHERN TRUST CORP	79	114	1,075	149,630	資本市場
PAYCHEX INC	72	48	596	82,967	情報技術サービス
PEPSICO INC	158	196	3,608	501,950	飲料
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	268	300	2,948	410,147	タバコ
ROSS STORES INC	97	175	2,028	282,226	専門小売り
S&P GLOBAL INC	26	34	1,216	169,269	資本市場
SMITH (A. O.) CORP	145	284	1,756	244,374	建設関連製品
SUNCOR ENERGY INC	219	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
TJX COS INC	55	—	—	—	専門小売り
3M CORP	116	178	2,308	321,080	コングロマリット
TRACTOR SUPPLY COMPANY	62	39	873	121,528	専門小売り
US BANCORP	250	403	1,783	248,109	銀行
UNION PAC CORP	53	93	1,983	275,970	陸運・鉄道
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	62	89	1,636	227,633	航空貨物・物流サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC	47	63	3,436	478,012	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
WELLS FARGO CO	75	—	—	—	銀行

銘柄	期首(前期末)	当 期		末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価	額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
TE CONNECTIVITY LTD		67	128	1,638	227,883	電子装置・機器・部品
小 計	株 数 ・ 金 額	5,696	6,867	86,913	12,089,671	
	銘柄 数 < 比 率 >	46	42	—	<64.9%>	
(カナダ)				千カナダドル		
NATIONAL BANK OF CANADA		136	173	1,714	177,891	銀行
TORONTO DOMINION BANK		78	151	1,374	142,566	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額	214	324	3,089	320,458	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<1.7%>	
(イギリス)				千英ポンド		
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC		149	—	—	—	タバコ
PERSIMMON PLC		—	325	431	72,497	家庭用耐久財
ASTRAZENECA PLC		90	155	1,701	285,659	医薬品
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP PLC		—	73	600	100,748	資本市場
NATIONAL GRID PLC		547	796	812	136,425	総合公益事業
CRODA INTERNATIONAL PLC		21	—	—	—	化学
小 計	株 数 ・ 金 額	808	1,351	3,545	595,330	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<3.2%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)		57	74	2,317	340,664	医薬品
ADECCO GROUP AG-REG		211	333	1,101	161,877	専門サービス
NESTLE SA-REG		86	111	1,260	185,287	食品
JULIUS BAER GROUP LTD		102	197	1,073	157,872	資本市場
小 計	株 数 ・ 金 額	458	716	5,752	845,701	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<4.5%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B		104	115	9,766	189,575	医薬品
小 計	株 数 ・ 金 額	104	115	9,766	189,575	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.0%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
ADIDAS AG		—	110	1,363	196,820	繊維・アパレル・贅沢品
DEUTSCHE POST AG-REG		194	354	1,356	195,779	航空貨物・物流サービス
SAP SE		88	123	1,308	188,811	ソフトウェア
BASF SE		—	194	962	138,913	化学
ALLIANZ SE-REG		37	34	715	103,311	保険
MUENCHENER RUECKVER AG-REG		15	—	—	—	保険
MERCEDES-BENZ GROUP AG		102	197	1,233	178,062	自動車
FUCHS PETROLUB SE-PREF		105	181	621	89,659	化学
小 計	株 数 ・ 金 額	544	1,195	7,562	1,091,359	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	7	—	<5.9%>	
(ユーロ…イタリア)						
ENEL SPA		—	2,046	1,055	152,283	電力
小 計	株 数 ・ 金 額	—	2,046	1,055	152,283	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<0.8%>	
(ユーロ…フランス)						
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE		17	24	1,721	248,387	繊維・アパレル・贅沢品
SCHNEIDER ELECTRIC SE		86	111	1,589	229,345	電気設備
小 計	株 数 ・ 金 額	103	136	3,310	477,733	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<2.6%>	

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(ユーロ…イギリス) UNILEVER PLC	百株 375	百株 401	千ユーロ 1,922	千円 277,445	パーソナル用品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	375 1	401 1	1,922 -	277,445 <1.5%>
(ユーロ…スペイン) INDUSTRIA DE DISEÑO TEXTIL SA	307	481	1,201	173,353	専門小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	307 1	481 1	1,201 -	173,353 <0.9%>
(ユーロ…ベルギー) UMICORE	83	147	505	72,985	化学
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	83 1	147 1	505 -	72,985 <0.4%>
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,414 11	4,409 13	15,556 -	2,245,160 <12.1%>
(香港) PING AN INSURANCE GROUP CO-H ATA GROUP LTD HKT TRUST AND HKT LTD	1,885 1,152 7,460	3,335 1,756 9,980	千香港ドル 14,623 13,090 9,461	260,306 233,019 168,406	保険 保険 各種電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	10,497 3	15,071 3	37,175 -	661,732 <3.6%>
(台湾) DELTA ELECTRONICS INC TAIWAN SEMICONDUCTOR	1,270 1,060	- 2,360	千新台幣ドル - 117,528	- 529,827	電子装置・機器・部品 半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,330 2	2,360 1	117,528 -	529,827 <2.8%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	21,524 73	31,213 70	- -	17,477,459 <93.9%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2022年11月28日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
株式	千円 18,157,836	% 97.5
コール・ローン等、その他	457,717	2.5
投資信託財産総額	18,615,553	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建純資産 (17,612,216千円) の投資信託財産総額 (18,615,553千円) に対する比率は94.6%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=139.10円、1カナダドル=103.73円、1英ポンド=167.91円、1スイスフラン=147.02円、1デンマーククローネ=19.41円、1ユーロ=144.32円、1香港ドル=17.80円、1新台幣ドル=4.5081円、1ニュージーランドドル=86.69円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月28日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	18,615,553,710
コール・ローン等	427,610,793
株式(評価額)	18,157,836,833
未収入金	997,068
未収配当金	29,109,016
(B) 負債	526
未払利息	526
(C) 純資産総額(A-B)	18,615,553,184
元本	3,657,486,817
次期繰越損益金	14,958,066,367
(D) 受益権総口数	3,657,486,817口
1万口当たり基準価額(C/D)	50,897円

(注) 期首元本額は2,836,864,180円、期中追加設定元本額は1,227,905,707円、期中一部解約元本額は407,283,070円、1口当たり純資産額は5.0897円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・グローバル・バリュー・オープン 2,375,530,381円
 ・グローバル・バリュー・オープン(確定拠出年金向け) 1,238,121,664円
 ・ノムラPFC用・グローバル・ケオリティ・セレクト(適格機関投資家専用) 43,834,772円

○損益の状況 (2021年11月30日～2022年11月28日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	370,937,406
受取配当金	371,071,985
受取利息	9,863
その他収益金	12,375
支払利息	△ 156,817
(B) 有価証券売買損益	2,103,987,417
売買益	3,640,743,922
売買損	△ 1,536,756,505
(C) 保管費用等	△ 2,048,358
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,472,876,465
(E) 前期繰越損益金	9,526,419,830
(F) 追加信託差損益金	4,494,425,850
(G) 解約差損益金	△ 1,535,655,778
(H) 計(D+E+F+G)	14,958,066,367
次期繰越損益金(H)	14,958,066,367

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。